

ESD for 2030 学び合いプロジェクト

東北モデルプログラム事例報告

「ワールド・気候スタディーズESD/SDGs」

Think Future Act Now

大仙市立大曲南中学校
校長 島田 智



一般社団法人 あきた地球環境会議
地域ESD活動推進拠点
理事・事務局長 福岡 真理子



東北モデルプログラム「ワールド・気候スタディーズESD/SDGs」

プログラム概要





The screenshot shows the homepage of the Akita Earth Environment Conference (CEEA) website. At the top, there is a navigation bar with the CEEA logo, contact information (018-874-8548), and a list of menu items including Home, About CEEA, CEEA's Business, Membership, and Environmental Activities. The main content area features a large banner with the text "秋田の環境を考え 地球の環境を考える" (Thinking about Akita's environment, thinking about Earth's environment). Below this, there are several project highlights, including "かんきょう講師派遣プロジェクト" (Environmental Lecturer Dispatch Project), "あきた次世代エネルギーパーク" (Akita Next-Generation Energy Park), and "あきエコどんプロジェクト" (Akita Eco Don Project). A news section on the left lists recent events and activities, such as the opening of the Akita City Climate Change Action Promotion Center and the establishment of the Akita Eco Center. The right side of the page includes a membership recruitment section and social media links for Facebook and Twitter.

- ① 環境教育と保全
- ② 気候変動対策_地球温暖化防止
- ③ 調査研究
- ④ SDGsに関する多様な活動

多彩な顔ぶれの役員陣と
年間約15件の
プロジェクトを実施





●プログラム設計

- ◆ ステークホルダー：地域ESD活動拠点＋東北地方ESD活動支援センター
(一社) 日本キリバス協会 (一社) あきた地球環境会議
- ◆ 実証校：秋田県 大仙市立 **大曲南中学校** **3年生** (29名)
- ◆ 内容：**ESD授業を通してESD/SDGs教育の可能性を探る**
- ◆ 構築Step

I. 第1回 事前学習型授業実践 令和4年7月4日(月)

II. 第2回 ESD実践者向け勉強会 令和4年8月1日(月)

事前授業効果検証と交流授業検討

III. 第3回 気候変動教育国際交流授業実践 令和4年10月26日(水)

IV. 第4回意見交換会 令和4年12月5日(月)

評価及び波及検討



●プログラムコンセプト

目的

- ▶ 東北地方ESD活動支援センターと地域ESD活動推進拠点が連携して地域（教育機関等）を支援する**モデルの確立**
- ▶ 地域ESD拠点およびESD実践者に対する**学び合いの機会**を提供し、ESD活動の底上げを図る
- ▶ 東北地方先進モデルの全国**波及と展開**

目標

- ▶ 「気候変動教育」の東北モデルを創出
- ▶ 東北地方ESD活動支援センターと地域ESD活動推進拠点、地域ESD拠点同士が連携する事例創出
- ▶ 知見を共有しブラッシュアップが図られる
- ▶ Good Practiceとしての役割を担う

I. 第1回 事前学習型授業実践 令和4年7月4日(月) 大曲南中学校全校生徒



Session 1

「SDGsって何？ 僕の国キリバスから見えること」

日本キリバス協会 ケンタロ・オノ氏より、
キリバス共和国で起きている地球温暖化の実状と
「自分たちにできるSDGsとは」
を考えるきっかけとなる講話



Session 2

「ペルソナ（仮面・変身）」ワークショップ

校長先生や市長に変身して
キリバスの未来のために学校でできること
大仙市皆でできることを考え
気候変動対策やSDGs達成を目指して
アイデアを出した ▶社会をつくる視点



Ⅱ. 第2回 ESD実践者向け勉強会 令和4年8月1日(月)



▶探究型授業のあり方【題材国：キリバス共和国】

- ・気候変動や国際理解など**多面的な学び**につながる
- ・講演後のワークショップは**学びを深める**役割を果たしたことを評価
- ・授業での思いをその場で終わらせることなく交流や教科学習につなげる
：**学びを継続させる重要性**
- ・「自身の行動で世界が変えられる」ことを実感してもらう**変革体験を促す**
- ・振り返りで「評価し合う」ステップを踏むこと：**ESDプログラムの充実化**

Ⅲ. 第3回 気候変動教育国際交流授業実践 令和4年10月26日(水)

オンライン交流授業

▶キリバスの生徒

生活への影響や対策、考えや思い・・・

「たくさんの気候変動の影響を受けている」

「キリバスのことを皆さんに伝えることができ
本当によかった」

▶大曲南中学校の生徒

「世界中のみんなで気候変動を解決して

一人ひとりが夢を持って活躍できる未来を作りたい」



キリバス生徒画面

大曲南中学校3年生画面

Ⅲ. 第3回 気候変動教育国際交流授業実践 令和4年10月26日(水)



AKT 秋田テレビ

秋田テレビ ニュース報道

キリバスニュースター紙
掲載

Te Kaongoraa Mai Tiaban

Te itabon newe i marenaia 2 taian reirei

*Iroun Kentaro Ono
Ana itabon Newstar
mai aon Tiaban*

N TE Katenibong, te wiiki aei, ao e a waa-kinaki te reitaki ninanon te intanete (online exchange) i marenaia ataein Form 2 n te reirei ae St Louis High School i aon Tarawa Teinainano ma ataein Form 3 n te reirei ae Omagari-minami Junior High School, Omagari City, Tiaban.

E waaki te reitaki aei man te aoa 12 n te tawanou.

E aia reitaki ataein reirei aikai i aon kaotan rongorongon abaia, aia

katei ao aron maiuia, n ikotaki ma tibwati-bwaan taian kakaewenako ma aia taratara i aon Bibitakin Kanoan Boong, ana kouru Botakin te Aonnaaba ae te UN ae Sustainable Development Goals ke te SDGs ao kanoan taai aika a na roko ake a miiakinna ke "Future They Want".

Oin te kantaninga man te reitaki aei bwa a na karikirakea te iraorao i marenaia ataein te roronirikirake i Kiribati ma Tiaban, ataan n aron abaia ao taian kakaewenako i aon abaia ao te Aonnaaba ae e bwanin n te



Ataein Form 2 n St Louis High School i Teoraereke (i eta).

aro are a na ikarekebai ni waaki nakon kanoan taai aika a na roko ake a miiakinna.

E kabobongaaki te reitaki aei iroun te Japan Kiribati Association ma te Conference of Earth Environment from Akita i aon Tiaban, ao ni boutokaaki

iroun te Tohoku Regional ESD Activities Support Centre are e bon tei naba i aon Tiaban.



Ao kautaboia mai Tiaban man Form 3 man Omagari-minami Junior High School, Omagari City.

Ⅳ. 第4回意見交換会 令和4年12月5日(月)



▶ESDモデルプログラム検証【題材国：キリバス共和国】

- ・ 成果：地域だけでは見つけられないものを海外との交流で得られた
新たな価値観を身につけた・思考の脱皮ができた▶理解深化と行動変容へ
- ・ 課題：①評価指標が必要：有効性を示す**テキストマスキング等**
②教育現場の**キャパシティビルディング**が必要
- ・ 「気候変動教育のあり方」今後に向けて：**多様なパッケージによる教育の提供**
※地域文脈に則ったカスタマイズ

東北モデルプログラム「ワールド・気候スタディーズESD/SDGs」

プログラム成果



秋田県大仙市紹介



面積 866.79 km²

人口 76,767 人

学校数 30校

小学校 20校

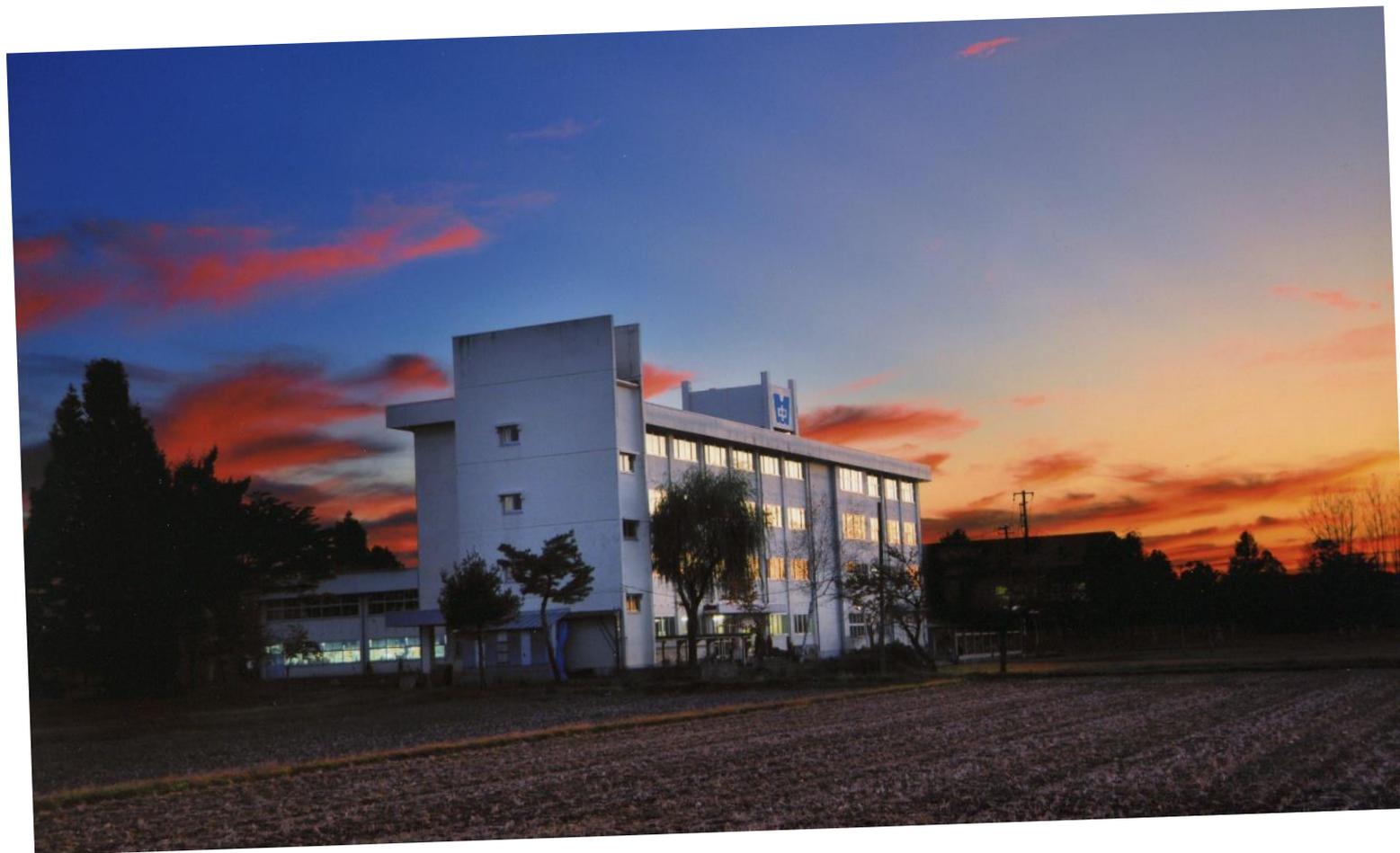
中学校 10校

児童生徒数 4,838人



東北モデルプログラム

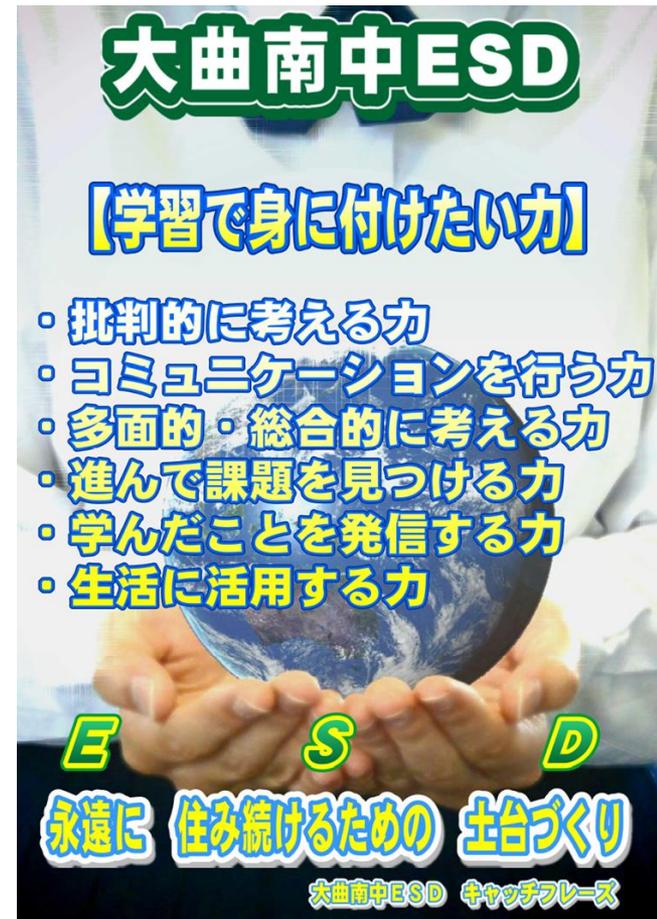
「ワールド・気候スタディーズESD/SDGs」大曲南中学校



目的 E：教育

「学習で身に付けたい力」

- ・ 批判的に考える力
- ・ コミュニケーションを行う力
- ・ 多面的・総合的に考える力
- ・ 進んで課題を見つける力
- ・ 学んだことを発信する力
- ・ 生活に活用する力



目的 SD：持続可能な開発

「持続可能な開発について
考え実践する力」

- SDGsに関する知識・技能
- SDGs達成に向かう意欲
- 課題解決方法の考察
- 行動変容、実践力

ESDカリキュラムの実際

<ESDの視点に沿った総合的な学習の時間>

『総合的な学習の時間のテーマ』

- 1年生 … 食育
- 2年生 … エネルギー教育
- 3年生 … 国際教育

生徒の変容（振り返りから）①

○講演会・SDGsワークショップ（7月4日）

私たち一人一人のの行動で、未来は良くも悪くも大きく変わること
 に気付きました。誰一人取り残さない未来を創るために、自分には何が
 できるのか、キリバスのことも遠い国と考えるのではなく、同じ地球
 上のこととして考えて自ら行動したいです。

○オンライン交流（10月26日）

私たちが平等に、平和に活躍できる笑顔あふれる未来を創るの
 は私たち自身です。周囲の人たちだけでなく世界に発信することの
 素晴らしさを学ぶことができました。これから一緒に世界中のみんな
 が幸せになれる未来を創りましょう。

生徒の変容（振り返りから）②

○講演会・SDGsワークショップ（7月4日）

ケンタロ・オノさんの最後の質問「あなたはこの子たちの目を見て言えますか？『あなたたちはもうすぐここに住めなくなる…』と」私は言えないと思います。世界の人々の大切な「命」を守るために、今自分ができることを最大限に実行したいです。



○オンライン交流（10月26日）

気候変動の問題は大きすぎて、子どもの私たちにできることは少ないです。でも、年齢や地位、人種、言葉の壁を壊してしまえば、たくさんの知恵が1つになって解決の道へとつながっていきます。そうすれば、国や島、生きものだけでなく、地球や「未来」まで救えるのです。そういうことを世界に広める人間として生きていきたいです。

☆ Episode

生徒とケンタロ・オノさんとのQ&A

Q:生徒

キリバスの人々はしょっぱい飲み水を飲んでいると聞きましたので、キリバスに、浄水場をつくるのはどうでしょうか？

A:ケンタロ・オノさん

僕の話聞いて、ただ「かわいそう」、「大変だ」だけではなく、「こんな解決案はないのか？」と前向きに考えてくれたこと、そしてそれを表現してくれたこと、本当に素晴らしいことです。どうもありがとうございました。



浄水場のアイディアはとても素晴らしいのですが、キリバスでは少し難しい問題があります。水から塩分を取るためには、海水淡水化装置というものを使います。ただこれはものすごく電力を使うのと、交換部品の値段の高さ、そして水から取り出した塩分をそのまま海に流してしまうと、海の生き物や海辺の植物に、ものすごく大きな影響があります。とは言え、水無しには人間は生きていけないので、新しい水源を探したり、雨水タンクを多く設置したり、最後の手段として海水淡水化装置も設置したりしています。

今ある問題をどうすれば解決できるのかを考えることは、広い視点・一歩下がって見る力を持っていないとできないのですが、高橋さんはすでにもう持っているようで、本当に素晴らしいことです。ぜひこの先も広い視点・一歩下がって見る力を持って、SDGs達成だけではなく、自分の人生も歩いていってくださいね。



成 果

- 全ての生徒が、気候変動を**当事者意識**をもって捉えることができるようになった。
- 足下からの行動も大切であるが、**グローバルな視点**で、世界を視野に入れた考えをしなければならぬことがわかった。
- 気候変動を軸として、様々な問題が繋がっている。その解決のために**自分ができることに、世界の人々と一緒に取り組もう**という意識が生まれた。

誰一人取り残さない



その後

ワールド
ピースゲーム
に挑戦



ESD for 2030学び合いプロジェクト

東北モデルプログラム事例報告

「ワールド・気候スタディーズESD/SDGs」

Think Future Act Now

ご清聴ありがとうございました

